



DNW-20001 の概要

課題番号 : DNW-20001

課題名 : ユビキチンリガーゼ活性化の検証

主任研究者 (Principal Investigator) :

檜井 栄一 (岐阜薬科大学薬学部)

課題番号 DNW-20001 では、ユビキチンリガーゼ X を標的として、新たな膠芽腫治療薬の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :
ユビキチンリガーゼ X の活性化状態を維持することにより、膠芽腫のがん発症・進展を抑制する。

- ターゲットプロダクトプロファイル :
経口投与可能な低分子化合物による膠芽腫治療薬

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :
以下のことが PI らにより明らかにされている。
 - 1) ユビキチンリガーゼ X の活性化に関与する部位を見いだした。
 - 2) ユビキチンリガーゼ X の活性化に関与する酵素 Y を同定した。
 - 3) 酵素 Y に作用する化合物 Z をスクリーニングから得た。
 - 4) 化合物 Z はユビキチンリガーゼ X の活性化を維持し、膠芽腫幹細胞のスフィア形成を阻害した。

- 最終目標 :
リード候補化合物またはリード化合物の取得。
有望化合物を用いた POC in animal の取得など、創薬コンセプトの証明。

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。